

科目名		メディア研究2							年度	2024
英語科目名		Media Studies 2							学期	後期
学科・学年		マンガ・アニメーション科 マンガコース・アニメーションコース 1年次	必／選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	演習
担当教員		井上篤史	教員の実務経験		有	実務経験の職種		マンガ制作、スクリプトドクター		
【科目の目的】 本授業では、作品を数多く鑑賞することで、批判的思考を身につけることを目的とします。人間の十代は、それまでにない複雑な思考ができるようになる過程です。映像作品は目で観るだけではなく、観た者の脳内を照らします。良い作品はいつまでも心に残り続けるでしょう。なぜそのようなことが可能なのか、その理解を目的とします。										
【科目の概要】 個人的な映像作品制作に必要な技法や知識を学び、創造性や表現力を養います。特に最新の作品の鑑賞を通して、新しい感性を涵養します。										
【到達目標】 作品制作に必要な技法や知識を身に付け、創造性や表現力を養うことができます。また、作品を分析することで、自分自身の作品制作に役立てることができます。これにより、より独創的で高品質な作品制作を目指します。										
【授業の注意点】 日本語でレポートをまとめるため、最低限の文章力が必要になります。最低でも200字以上は記述して提出してください。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう					レベル1 要努力		
到達目標 A	クリエイティブな問題解決能力を持ち、柔軟に対応する能力を身につけ、制作活動に活かせる		クリエイティブな問題解決能力を持ち、柔軟に対応する能力を身につける					クリエイティブな問題解決能力を持ち、柔軟に対応する能力が不足している		
到達目標 B	作品をポートフォリオとしてまとめ、自己ブランディングを行うことができる		自己ブランディングを行うことができ、就職に向けて準備を進める					自己ブランディングを行うことができない		
到達目標 C	プロジェクトの進行状況を把握、タスクを効率的に遂行する能力を身につけ、制作に応用できる		プロジェクトの進行状況を把握、タスクを効率的に遂行する能力を身につけ、制作に応用できる					プロジェクトの進行状況を把握、タスクを効率的に遂行する能力が十分ではない		
【教科書】 筆記用具、ノート、PC										
【参考資料】 参考書・参考資料等は授業中に指示する。										
【成績の評価方法・評価基準】 作品提出および授業態度。時限出席率75%以下は課題提出しても不合格となります。										
演習のいずれかを記入。										

科目名		メディア研究2				年度	60
英語表記		Media Studies 2				学期	2024
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	3D制作の手順	1	3D制作手順	3D制作手順を理解する	3	
5	3Dアニメ制作とは	3Dアニメ制作手法	1	3D制作手法	3Dでの制作手法を理解する	3	
3	3Dアニメ制作ソフトについて	3Dソフトの種類と特徴	1	3Dソフトの種類と特徴	3D制作ソフトの種類と特徴を理解する	3	
4	3Dモデリング	モデリングを行う	1	モデリング	3Dモデリングできる	3	
5	3Dモデリングプレビュー	モデリング後のプレビューを行う	1	プレビュー	モデリング後のプレビューができる	3	
6	3Dレンダリング	モデリング後にレンダリングする	1	レンダリング	レンダリングできる	3	
7	3D制作補足と復習	前回までの復習と不足を確認	1	復習と補足	復習と不足部分が把握できる	3	
8	3D制作スケジュール見積	3D制作のスケジュール見積を立てる	1	スケジュール立案	3D制作スケジュールを立案できる	3	
9	3Dレイアウト制作	3Dレイアウト制作	1	レイアウト制作	3Dレイアウトが制作できる	3	
10	3Dレイアウト完成	3Dレイアウト完成	1	レイアウト完成	3Dレイアウトが完成できる	3	
11	3Dレイアウト書き出し	3Dレイアウトを書き出す	1	レイアウト書き出し	3Dレイアウトを書き出すことができる	3	
12	他ソフトとの連携	他のアニメ制作ツールと連携して使う	1	他ソフトとの連携	3D制作を他のアニメ制作ソフトと連携できる	3	
13	3Dレイアウト課題制作	3Dレイアウト課題制作	1	3Dレイアウト課題制作	3Dレイアウトの課題が制作できる	3	
14	3Dレイアウト課題提出	3Dレイアウト課題を完成、書き出す	1	3Dレイアウト書き出し	3Dレイアウトの課題を完成させ提出納品できる	3	
15	3D制作まとめ	3D制作のまとめ補足	1	まとめと補足	3D制作の振り返りと補足を把握できる	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等